

WellnessLINK[®]

スタートアップガイド

「ウェルネスリンク」をご利用になる前に必ずお読みください

— 血圧計編 —



マイグラフ
血圧の変化が
ひとめでわかる



定期レポート
毎月カラダを
詳しく分析



朝晩血圧手帳
家庭での測定記録を
医師の診察に

「ウェルネスリンク」に登録すると
血圧計の設定や測定記録の管理がかんたんにおこなえ、
さまざまなサービスを利用することができます。

はじめにお読みください

オムロンの血圧計をお買い上げいただきましてありがとうございます

- 「ウェルネスリンク」への登録は、パソコンからおこなえます。
スマートフォンや携帯電話から登録はできません。
- お使いのパソコンが対応していることをご確認ください（P.16 ページ）。
操作方法については、パソコンの取扱説明書をご参照ください。
- 「ウェルネスリンク」に転送されたデータは当社が管理するサーバーに保管
されます。（お使いのパソコンに保存することはできません。）
- 「ウェルネスリンク」のサービスをご利用いただくには、1 ユーザーにつき
1 つのメールアドレスが必要です。
- 「ウェルネスリンク」基本サービスでの測定記録の保管期間は6 カ月です。

「ウェルネスリンク」なら毎日の測定データの転送が簡単！
日々の血圧管理が手間なく簡単に！



※ウェブサイトの仕様、および本ガイドに記載されている内容は、予告なしに変更することがあります。

※本ガイドの掲載画像とウェブサイトの画像には若干の相違がある場合がありますのでご了承ください。

目次

はじめにお読みください	1
登録の前に	3
パソコンで登録・転送する	
「ウェルネスリンク」に登録する	
はじめて「ウェルネスリンク」を利用される方	4
すでに「ウェルネスリンク」にユーザー登録されている方	11
パソコンで転送する	14
「ウェルネスリンク」推奨環境	16

登録の前に

血圧計の準備をおこなってください。

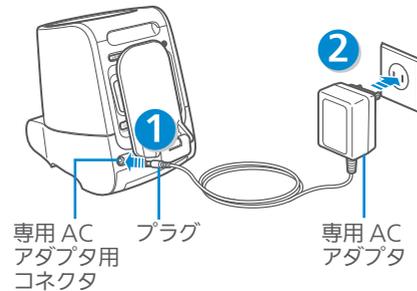
■ 機器の準備のしかた

専用 AC アダプタを接続する

専用 AC アダプタを利用すると、ご家庭のコンセントから電源を取ることができます。

※専用の AC アダプタ以外のご使用にならないでください。

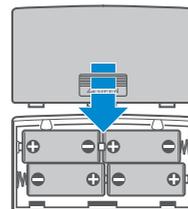
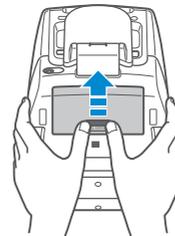
- 1 専用 AC アダプタのプラグを、本体の専用 AC アダプタ用コネクタに差し込む
- 2 専用 AC アダプタをコンセントに差し込む



電池を使用する

※この血圧計は電池でもご使用いただけます。電池は付属していませんので、単 2 形アルカリ乾電池をお買い求めください。

- 1 本体を裏返して電池カバーを外す
電池カバーを押して、矢印方向にずらします。
- 2 電池を入れて電池カバーを閉める
電池カバーはカチッと音がするまで閉めます。



パソコンで登録・転送する

「ウェルネスリンク」のサービスをご利用いただくために、次の手順で初期登録をおこなってください。

「ウェルネスリンク」に登録する

血圧計の設定や測定記録を転送するための USB 通信ソフトのインストールが必要です。インストールが終了するまで、血圧計とパソコンを接続しないでください。

- お使いのパソコンがインターネットに接続していることをご確認ください。
- インストールをするときは、Administrator (管理者) 権限を持ったユーザーでログインする必要があります。
- 「初期登録」が完了するまで、ブラウザの「戻る」ボタンは押さないでください。
- 「初期登録」が完了したら、「ウェルネスリンク」のホームページを「お気に入り (ブックマーク)」に登録してください。次回アクセスするとログインページが表示されます。
<http://wellnesslink.jp/member/> からログインすることができます。

はじめて「ウェルネスリンク」を利用される方

すでにユーザー登録をされている方はパソコンサイト「ウェルネスリンク」にログイン後、「機器の設定」画面から「機器の追加」を選び、機器登録をおこなってください。(P. 11 ページ)

Step.1

「ウェルネスリンク」にアクセスする

- ① パソコンを起動します。
- ② ブラウザを起動し「ウェルネスリンク」にアクセスします。

<http://wellnesslink.jp/start/>

または「ウェルネスリンク」で検索 **Q** して、
トップページの「ユーザー登録」をクリックしてください。

登録はとても簡単
いますぐ無料ではじめよう
ユーザー登録 (無料)

③ メールアドレスを入力し、「送信する」をクリックしてください。

※ 1 ユーザーにつき1つのパソコン用メールアドレスが必要です。

※ トップページ「ユーザー登録」をクリックした場合は、別の画面が表示されますが、同様にメールアドレスを入力し、「送信する」をクリックしてください。

④ 送信したメールアドレスにメールが届きます。

届いたメールに記載された URL をクリックしてください。

Step.2

ユーザー登録をする

ログイン ID、パスワードなど登録に必要な情報を画面の指示にしたがって入力してください。

※「ウェルネスリンク対応機器をお持ちですか？」の項目が表示される場合は、「はい」を選択してください。



Step.3

USB 通信ソフトをインストールする

血圧計の設定や測定記録を転送するための USB 通信ソフトをインストールします。

画面の指示にしたがってインストールしてください。

※ 以下の画面表示は Windows の場合です。Mac をお使いの方は「ウェルネスリンク」のヘルプをご覧ください。

① Internet Explorer をお使いの方 7 ページ上段へお進みください。

② Firefox をお使いの方 7 ページ中段へお進みください。

③ Safari をお使いの方 8 ページへお進みください。

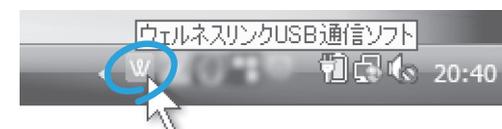
※ ウェブブラウザ以外の実行中のすべてのアプリケーションを終了してください。

※ インストールする際、お使いのセキュリティソフトによっては、警告メッセージが表示されることがありますが、「実行」をクリックしてインストールを完了させてください。

インストールが完了するまで画面を閉じないでください。完了すると、画面が自動的に変わります。Step.4 (8 ページ) へお進みください。

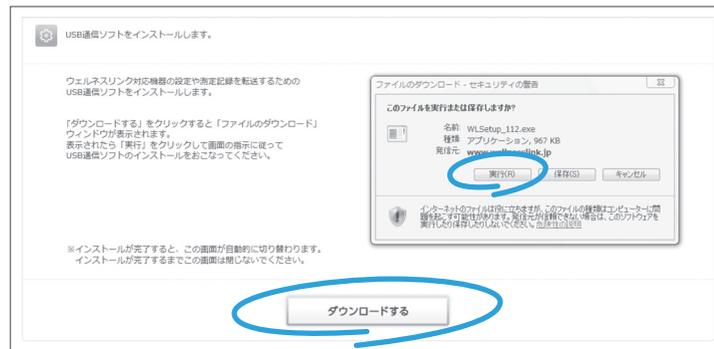
しばらく待ってもインストールが完了しない場合は、画面の指示にしたがって操作をしてください。

※ USB 通信ソフトがインストールされると、タスクトレイ上に USB 通信ソフトのアイコンが表示されます。



1 Internet Explorer をお使いの方

「ダウンロードする」をクリックすると、ファイルのダウンロードウィンドウが表示されます。「実行」をクリックしてインストールをおこなってください。



3 Safari をお使いの方

「ダウンロードする」をクリックすると、ファイルのダウンロードウィンドウが表示されます。表示されたら、「実行」をクリックしてください。



2 Firefox をお使いの方

①「ダウンロードする」をクリックすると、ファイルのダウンロードウィンドウが表示されます。表示されたら、「ファイルを保存」をクリックしてください。



②ダウンロードマネージャウィンドウで「WLSetup.exe」をダブルクリックしてインストールを完了させてください。



Step.4

機器を登録する

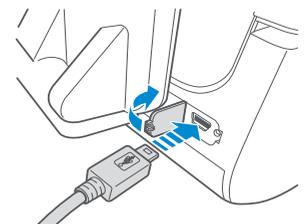
機器登録画面が表示されますので、「血圧計」をクリックして画面の指示にしたがって、血圧計を登録してください。



①血圧計の専用 USB ケーブル用コネクタカバーを開けて、専用 USB ケーブルを差し込んでください。

※小さい方のプラグを血圧計のコネクタに差し込みます。

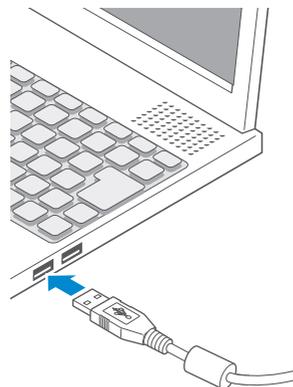
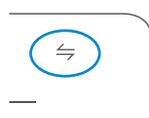
- 必ず専用 USB ケーブルを使用してください。
- パソコン側と血圧計側でケーブルの先のプラグの大きさが違います。プラグの大きさを確認し、マークを上にして正しく差し込んでください。無理に差し込むと、コネクタ部分が破損する恐れがあります。



② 専用 USB ケーブルをパソコンに差し込んでください。

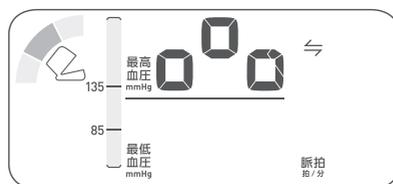
※ 大きい方のプラグをパソコンのコネクタに差し込みます。

専用 USB ケーブルが接続されると
血圧計の表示部に「通信中マーク」
を表示します。



- 専用 USB ケーブルを接続した状態では、測定できません。
- 測定中に専用 USB ケーブルを差し込むと、測定を中断して登録内容の転送を開始します。

パソコンが血圧計を認識すると、血圧計の表示が図のように変わります。



③ 血圧計の登録をおこないます。

登録内容を確認してください。

※ 変更する場合は「生年月日を変更」をクリックしてください。

以下の血圧計が接続されました。



血圧計 HEM-1025

あなたのユーザー情報を個人番号1に設定します。
他の番号を希望される場合は、登録したい個人番号ボタンをクリックしてください。

	1	2
ニックネーム	京一郎	----
生年月日	1968/07/25	----/--/--
	生年月日を変更	

上記の内容で血圧計をウェルネスリンクに登録します。
※登録後も「機器の設定」画面から設定内容を変更できます。

キャンセル **登録する**

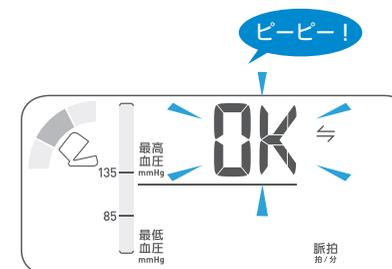
「登録する」をクリックすると転送が始まります。

※ 血圧計の電源が切れていても、専用 AC アダプタが接続されているか電池が入っていれば、自動的に電源が入り、データの転送を開始します。

血圧計の登録が完了すると
「OK」を表示し、ブザーが鳴ります。

パソコン画面に登録完了のメッセージが表示されますので、「次へ」をクリックしてください。

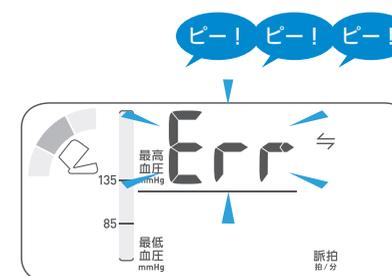
血圧計とパソコンから専用 USB ケーブルを抜いてください。



血圧計の登録ができなかった場合、
「Err」を表示し、ブザーが鳴ります。

血圧計の電源スイッチを押して電源を切ってください。

専用 USB ケーブルを抜いて Step.4 ②
(P.9 ページ) からやり直してください。



④ 管理したいカラダの指標を選択して「登録する」をクリックしてください。

「ウェルネスリンク」対応機器以外でも、ご自身で測定記録を入力し、ご利用いただくことができます。

※ カラダの指標を選択しない場合は、「次へ」をクリックしてください。

ウェルネスリンク対応の血圧計が登録されています。
他に自分で測定記録を入力して管理したいカラダの指標を選択してください。

現在お持ちの健康機器で測定した記録をウェルネスリンクで管理することにより、さまざまなサービスを利用することができます。

体重増加計
 歩数計 活動量計 ※どちらか一方を選択してください。

次へ

以上で「ウェルネスリンク」の初期登録は完了です。

すでに「ウェルネスリンク」にユーザー登録されている方

すでにユーザー登録をされている方は、パソコンサイト「ウェルネスリンク」にログイン後、「機器の設定」画面から「機器の追加」を選び、機器登録をおこなってください。

Step.1

「ウェルネスリンク」にログインする

Step.2

ホーム画面の「機器の設定」をクリックする



Step.3

「機器の追加」をクリックする



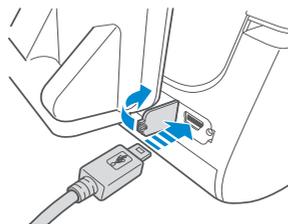
Step.4

機器を登録する

「血圧計」をクリックして、画面の指示にしたがって血圧計を登録してください。

① 血圧計の専用 USB ケーブル用コネクタカバーを開けて専用 USB ケーブルを差し込んでください。

※ 小さい方のプラグを血圧計のコネクタに差し込みます。

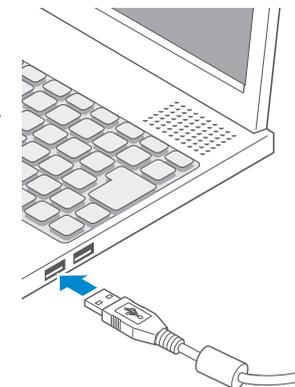


- 必ず専用 USB ケーブルを使用してください。
- パソコン側と血圧計側でケーブルの先のプラグの大きさが違います。プラグの大きさを確認し、マークを上にして正しく差し込んでください。無理に差し込むと、コネクタ部分が破損する恐れがあります。

② 専用 USB ケーブルをパソコンに差し込んでください。

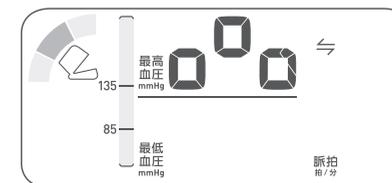
※ 大きい方のプラグをパソコンのコネクタに差し込みます。

専用 USB ケーブルが接続されると血圧計の表示部に「通信中マーク」を表示します。



- 専用 USB ケーブルを接続した状態では、測定できません。
- 測定中に専用 USB ケーブルを差し込むと、測定を中断して登録内容の転送を開始します。

パソコンが血圧計を認識すると、血圧計の表示が図のように変わります。



③ 血圧計の設定をおこないます。

登録に必要な項目を入力してください。

※ 変更する場合は「値を編集する」をクリックしてください。

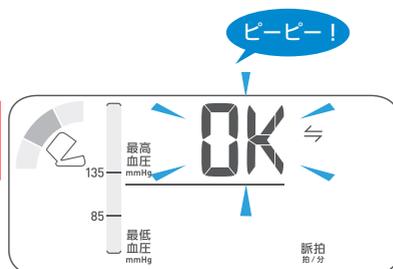
「登録する」をクリックすると登録内容が血圧計に転送されます。

※ 血圧計の電源が切れていても、専用 AC アダプタが接続されているか電池が入っていれば、自動的に電源が入り、登録内容の転送を開始します。

血圧計の登録が完了すると「OK」を表示し、ブザーが鳴ります。

パソコン画面に登録完了のメッセージが表示されます。

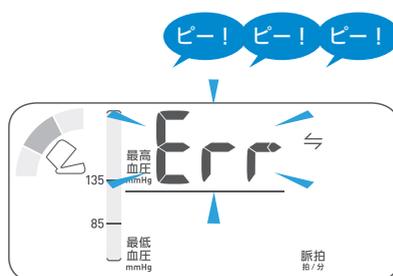
血圧計とパソコンから専用 USB ケーブルを抜いてください。



血圧計の登録ができなかった場合、「Err」を表示し、ブザーが鳴ります。

血圧計の電源スイッチを押して電源を切ってください。

専用 USB ケーブルを抜いて Step.4 ② (P.12 ページ) からやり直してください。



以上で「ウェルネスリンク」の初期登録は完了です。

パソコンで転送する

Step.1

パソコンを起動する

※パソコンがインターネットに接続されていることをご確認ください。

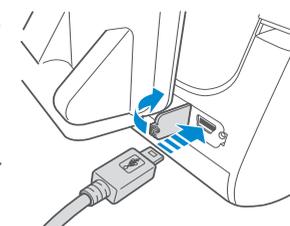
Step.2

血圧計とパソコンを接続する

- ① 血圧計の専用 USB ケーブル用コネクタカバーを開けて、専用 USB ケーブルを差し込んでください。

※小さい方のプラグを血圧計のコネクタに差し込みます。

- 必ず専用 USB ケーブルを使用してください。
- パソコン側と血圧計側でケーブルの先のプラグの大きさが違います。プラグの大きさを確認し、マークを上にして正しく差し込んでください。無理に差し込むと、コネクタ部分が破損する恐れがあります。



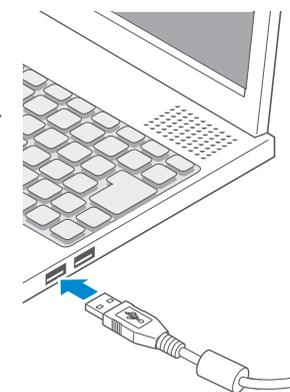
- ② 専用 USB ケーブルをパソコンに差し込んでください。

※大きい方のプラグをパソコンのコネクタに差し込みます。

専用 USB ケーブルが接続されると血圧計の表示部に「通信中マーク」を表示します。



- 専用 USB ケーブルを接続した状態では、測定できません。
- 測定中に専用 USB ケーブルを差し込むと、測定を中断してデータの転送を開始します。

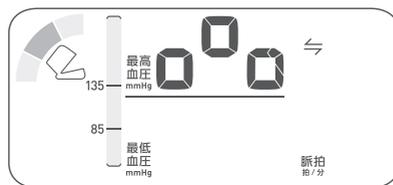


Step.3

測定記録を転送する

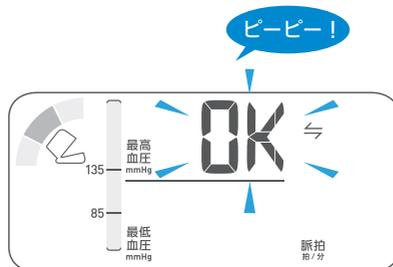
専用 USB ケーブルを接続すると自動的に転送が始まり、血圧計の表示が図のように変わります。

※ 血圧計の電源が切れていても、専用 AC アダプタが接続されているか電池が入っていれば、自動的に電源が入り、データの転送を開始します。



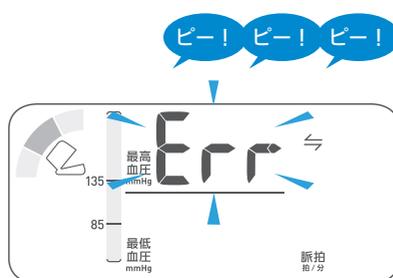
データ転送が完了すると「OK」を表示し、ブザーが鳴ります。

パソコン画面に転送完了のメッセージが表示されます。血圧計とパソコンから専用 USB ケーブルを抜いてください。



データ転送ができなかった場合、「Err」を表示し、ブザーが鳴ります。

血圧計の電源スイッチを押して電源を切ってください。専用 USB ケーブルを抜いて、Step.2 ② (14 ページ) からやり直してください。



「ウェルネスリンク」推奨環境

対応 OS	日本語版 Microsoft Windows XP (SP3 以上) / Vista / 7	日本語版 Mac OS X (10.5 / 10.6 / 10.7)
対応ブラウザ	Internet Explorer 7 / 8、Firefox 6、Safari 5	Firefox 6、Safari 5
インターフェース	USB ポート (USB Revision 2.0 / 1.1 準拠)	
その他	Adobe Flash Player 10 以上、Adobe Acrobat Reader 8.0 以上	

- 推奨環境であってもお客様の環境によっては正常に動作しない場合があります。あらかじめご了承ください。
- 本商品は USB2.0 のポートでの動作を確認しています。お使いの際は USB2.0 のポートへの接続をお願いいたします。
- Microsoft、Windows、Windows XP、Windows Vista、Windows 7、Internet Explorer は、米国 Microsoft Corporation の米国、日本およびその他の国における登録商標または商標です。
- Mac、Mac OS、Safari は、Apple Inc. の米国ならびに他の国における登録商標または商標です。
- Firefox は、Mozilla Foundation の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Adobe、Adobe Flash Player、Adobe Acrobat Reader は、Adobe Systems Incorporated (アドビ システムズ社) の米国ならびに他の国における登録商標または商標です。
- その他の本書に記載されている会社名、製品名は一般に各社の商標または登録商標です。

※「ウェルネスリンク」の推奨環境については、次のウェブサイトで最新の情報をご確認ください。

<http://wlm.jp/>



